

### 新年のあいさつ

新年おめでとうございます。日頃の協議会の活動にご理解、ご協力頂き感謝申し上げます。昨年は新型コロナウイルスに翻弄された1年でした。その為、公私共に行動が制限され活動が出来ませんでした。今年こそ、コロナ禍の一日も早い終息と諸活動が再開出来ることを願っております。また今年には148年の伝統ある大石小学校が閉校されることです、小学校が幕を下ろすという現実をしっかりと受け止め乗り越えなければと思っております。皆様のご健康とご多幸をお祈りし、今年もよろしくお願いたします。大石ふるさとづくり協議会

会長 菅野勝司



### 霊山寺護摩祈禱

1月15日(金)午前10時より霊山寺山王大権現様に於いて、役員の方々10数名と、一年の招福と健康を祈念する護摩祈禱が厳修され、檀家様へお札を御加寺頂きました。



### 編集委員会のあいさつ

明けましておめでとうございます。輝しい新年をお迎えることとお慶び申し上げます。地方へもしみだしている見えない細菌に覆われて不安な毎日をお過ごしのことと思えます。生活様式も一変する程の不自由な行動を強いられています、私達は交流人口を増し活気ある市を築きましょうとの合言葉で地域の活動を進めてまいりました。その習慣が崩れてしまった今、小さな輪の中で元気の出るものを探し、それを核としてこの霧が晴れたならこれが大きな輪になることを信じ前に進みたいと思えます。

編集委員一同



### 大善寺御正忌報恩講

親鸞聖人の命日にあたり門徒が集いお参りをする行事です、一月の寒い日であり本堂の冷え込みもあり読経も細くなりがちですが腹に力を入れてお参りしました。その後義信会総会を行いました。



### 霊山神社大注連縄飾り

12月20日に予定されていた大注連縄飾りは積雪のため27日に順延となりましたが、当日は穏やかな天気の中、総代の方々の手で作った大注連縄の取り付け、門松作り、境内の清掃など来年の準備をつつがなく終える事ができました。悪病退散。北畠御一門の御加護で来年はコロナ禍が終息し是非安寧の1年を迎えたいものです。



### 霊山神社元旦の風景

今年の元旦は寒波の影響で厳寒の朝となりましたが、心配だった降雪量は思いのほか少なく、表参道の階段を登る参拝客も見られました。境内で頂いたおでんは冷えた体に染み入ります。三密のない、静かで穏やかな霊山神社の元旦の風景でした。



### 右代集会所大掃除

12月27日(日)に右代部落婦人会「なかよしサロン」のみなさんが、お正月を迎えるために部落集会所の大掃除を行いました。コロナ禍で新年会は、開催できませんが、集会所はきれいになりました。



### 大石小児童と楽生会の交流

1月19日、毎年恒例の団子差し行事がコロナ禍の影響で開催できないので楽生会へ今迄の見守り隊活動・行事等への感謝の言葉が児童代表本田りみさんより述べられた。



### ふるさとづくり協議会便り

1月8日伊達市、市民生活部、市民協働課、協働推進係より「地域支え合い活動に係る特定事業交付金について」説明頂きました。この交付金事業は地域住民の日常生活上の困り事を解決するために利用会員と協力会員が地域の实情に応じて互いに住民同士の支え合い活動に対し支援するものです。補助対象者は地域自治組織となり、地域の方が見守り・見回り・ゴミ出し・買い物支援・雪かき・掃除等があり、利用会員は決められた謝礼金を自治組織に支払い、協力会員は自治組織より謝礼金を受け取るものです。利用会員と協力会員は地域の人に限り、登録が必要です。この件について大石ふるさとづくり協議会で協議したが、もう少し検討を重ねることとしました。



### 大石 掲示板

### 浜田地域おこし支援員便り

明けましておめでとうございます。2018年7月の着任以来、早いもので大石での地域おこし支援員活動も本年が最終年となりました。コロナ禍で地域でのイベント中止が相継ぎ、活動がままならない状況ではありますが、できる範囲でこれまでお世話になった皆様に何らかの恩返しができたらと思います。本年も宜しくお願いします。これまで、大石ふるさと探訪シリーズと称し、大石各方部、および大石霊山の魅力をウォーキングコースとして線で情報発信してきましたが、今月より、大石を代表する歴史文化財を点として深く掘ってみる新企画を始めました。第1弾は地元の象徴“霊山神社”を特集。空撮画像から境内を図面化し、地元の方もあまり知らないとおき情報もありますのでお楽しみ下さい。



### 大橋春奈さん(中2) 宮脇



### 青少年育成市民大会

テスト勉強と原稿の暗記を両立させるのが大変でした。自分の考えを堂々と発表できてよかったです。いい経験ができました。

### ◆今後の予定◆

2月予定のソフトバレーボール大会中止

○大石小学校児童の防犯・交通安全標語を冬休み期間中に考えて出してもらいました。2月号の時一緒に配布いたします。

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、須田純一、浜田和彦、大橋渉子(交流館)

霊山地区交流館○電話：024-587-1311(大橋)

○メール：hasime.muramatu@gmail.com(村松)



# 大石便り

2月号

令和3年 通巻104号

## 大石フォトコンテスト応募作品

コロナ禍でイベントや集会が中止・延期で記事集めが出来ないのでフォトコンテスト(大石の生き物)応募作品を全作品掲載させていただきます。



カエルの水遊び・須田千代子



三角関係??・須田純一



ナナフシも消毒!・大橋渉子



僕もスティホーム・菅野久子



ワー ウサギだ!・須田純一



カモシカ・高橋唯夫



羨ましい兎の三蜜・高橋トモ子



我が家の来訪者・村松初



私を撮ってね・菅野久子



ひなたぼっこ・大橋渉子



ガマカエル蛇に飲まれて助けて・須田千代子



蜜・菅野久子



猿 空を飛ぶ・大橋庄信



トラのひなたぼっこ・須田千代子



寒風の中不動の姿勢で子魚を狙っている白鷺・大石精



## 南方部信託財産管理会総会

1月31日に南方部会館において、南方部信託財産管理会の総会が開催されました。議長に大橋忠正さんを選任し議事が進められ、出席者は委任状を含め74名(決議率85%)でした。令和2年度の事業報告・収支決算報告と令和3年度の事業計画(案)・収支予算計画(案)が承認されました。今年度より実施する個人の森林も含めた森林再生事業(5年間)の取り組みについて説明があり、全員の方に了承されました。



## 大石ふるさとづくり協議会

2月8日生活・安全部会の交通安全と防犯の標語看板について協議しました。看板の規格は両面に児童の標語を記載することとし、作成年度・学年氏名・大石ふるさとづくり協議会が設置した旨を記載し、W=45cm・H=160cm程度のものとする。両面に記載する標語は別々の児童とし、各方部に設置するが学校周辺より下方部に多くした方がよいとの意見でした。文字記入は看板屋に依頼して、設置は本部役員・生活安全部会で3月7日に設置する事に決定しました。設置場所は交通の障害にならないようにし、風等で倒れない方法も検討しました。全児童12名の標語をご覧頂ければよいかと思えます。



## 浜田地域おこし支援員便り

ご承知の通り、大石小学校は本年3月末をもって掛田小学校と統合する事となり、明治6年開校以来148年の歴史に幕を閉じる事となりました。私が3年の在任期間中にこの地域の象徴であるこの学校が廃校になってしまふ事は驚きでもあり残念でもあります。現在、閉校記念誌の編集担当として最後の御奉公をさせて頂いてます。小学校とは部外者の立場ですが、思い出の写真やOBの方々のメッセージなどを収集するなかで、大石小学校の歴史を疑似体験させて頂いている事は光栄の極みです。記念誌は地区の皆様のご協力もあり予定通り3月に完成し皆様に配布できる見込みです。今月の大石ふるさと探訪シリーズは“霊山寺”を特集。大石の定番スポットですが、取材の過程で新発見もあり、歴史の奥深さを再認識しました。



## 大石掲示板

### 福寿草 (フクジュソウ)



2/13夜に福島を襲った震度6の大揺れに慄いた翌日は何事もなかったかのようなうらかな春日和。自宅の庭先には春を告げる福寿草の花が顔をのぞかせていました。何かと災禍多き世の中ですが、春はすぐそこまで来ています。(浜田)

### ◆今後の予定◆

- 3月7日(日) 安全標語看板設置
- 3月14日(日) 初午
- 3月23日(火) 大石小学校卒業証書授与式
- 3月23日(火) 大石小学校閉校記念式典

### 発行 大石ふるさとづくり協議会

#### 【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、  
須田純一、浜田和彦、大橋渉子(交流館)  
霊山地区交流館○電話：024-587-1311(大橋)  
○メール：hasime.muramatu@gmail.com(村松)



# 霊山寺探訪



至 鳥居広道

至 霊山神社

大石を代表する名刹天台宗霊山寺は、貞観元年（859）慈覚大師円仁により霊山山上に開山されて以来、さまざまな歴史の渦の中に翻弄されてきました。

霊山寺変遷の歴史は大きく3つに分類されます。

- ① 初代霊山寺（平安～南北朝期）：  
円仁による霊山寺の開山。往時は三千六百坊の隆盛を極めるも、南北朝期、北朝の攻撃を受け全伽藍を焼失。
- ② 二代目霊山寺（室町～江戸期）：  
伊達氏宗により大石宮脇に再興～野火による焼失。
- ③ 三代目霊山寺（江戸期～）  
当時阿弥陀堂があった大石倉波に再建、現在に至る。

現霊山寺の本堂は明治43年に完成。建物は八間半四方、柱やケタに村中で集められたケヤキが使われており、虹梁・欄間・木鼻など堂内各所に豪壮な浮彫彫刻が施されています。本尊は阿弥陀三尊、聖観音や天井絵などの多くの寺宝があります。



本堂内陣

- |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>① 本堂 : 阿弥陀三尊を本尊とし、護摩堂には聖観音、千手観音、不動三尊などが安置。</p> <p>② 山門 : 参道から石段を登った本堂への入り口</p> <p>③ 山王堂 : 天台宗の鎮守神である山王権現を祀る。堂内には神使である猿面の額が奉納。</p> <p>④ 鐘楼 : 戦前にあった鐘は戦時武器調達で撤去。現存の鐘は昭和49年に建立。</p> <p>⑤ 地藏堂 : 里人からの信仰が厚い地藏菩薩を安置。</p> <p>⑥ 千体佛堂兼経蔵 : 霊山の土で作った多数の阿弥陀像と經典、及び昔の棟札を保管。</p> <p>⑦ 庫裡 : 住職のお住まい。</p> <p>⑧ 南無釋牟尼仏 : 平和と交通安全を祈願した立像。</p> | <p>⑨ 顕彰碑 : 明治期の住職霊精僧正の功績を称え天台宗本山の比叡山より顕彰。</p> <p>⑩ 十三層塔 : 四面に仏様が彫られた報恩の塔。</p> <p>⑪ 摩尼車 : お経が書かれた円筒形の宝珠。回転させる事で経を唱えるのと同じ功德を得る。</p> <p>⑫ 忘巳の碑 : 伝教大師の聖句の書「己を忘れて他を利するは慈悲の極みなり」</p> <p>⑬ 百庚申塚 : 民間信仰の庚申講を行った記念に建立した庚申塚を当寺の境内に収集。</p> <p>⑭ 古碑群 : 近隣の古碑七塔を移設。元徳の供養碑は南北朝時代のもので、松平定信の「集古十種」にも記載。</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



# 霊山寺 探訪

## 霊山寺の歴史

### 山の霊山寺の栄華

859年、慈覚大師円仁により霊山の山上に開山された霊山寺は、その後天台宗の東北地方の一大拠点として隆盛を極め、“北の比叡山”と呼ばれていました。江戸時代の書、「霊山寺縁起」には、山上に百二三十の堂塔伽藍、麓には3600坊の衆徒がいたと記されています。ここまで霊山寺が発展できた背景には以下の地形的利点があったといえます。

- ①修行に適した急峻な地形ながら、山頂の尾根部の地形は平坦であり多くの伽藍建立に適していた。
- ②固い地盤（霊山層）のおかげで、山上での生活には欠かせない豊富な湧き水が存在していた。

### 南北朝の争乱と悲劇

南北朝時代、南朝方である陸奥国の国司北畠顕家は、北朝の勢力に対抗するため1337年陸奥国府を多賀城から霊山に移し、霊山城として南朝の軍事拠点としました。顕家がこの地に遷ったのは以下の理由と考えられます。

- ①高い山容は要塞そのもので守りやすく攻めにくい所だった。
- ②霊山寺の建物（根本中堂など）をそっくりリフォームする事で、短期間で霊山城を建設する事ができた。
- ③武力として霊山寺の僧兵、密偵として山伏が期待できた。しかし、顕家は翌年大阪にて21歳の若さで戦死。数年後霊山寺は霊山城とともに北朝の兵火により、山上の伽藍は全て灰燼に帰してしまいました。

### 里の霊山寺の再建と受難

霊山寺は1401年伊達氏宗により、現在の大石宮脇の地に再興され栄華は復活します（現在の宮脇遺跡）。ただ、伊達氏の後、大石を治める事となった蒲生氏や上杉氏の圧力により霊山寺は受難を迎えます。特に上杉氏は霊山寺の檀家を強制的に一向宗に改宗させようとしたが、徳川家の高僧天海の力で事態は収拾。その後、徳川の統制が強まった霊山寺は上野寛永寺の直末寺となりました。

## 霊山寺のお宝（歴史遺産）



阿弥陀三尊（本堂内本尊）  
＜室町時代の作＞



聖(しょう)観音立像  
＜鎌倉時代の作＞



不動明王像



千手観音像



十六羅漢



龍の天井絵  
（どの方向からもみても睨む眼）



花・動物の天井絵



天女の天井絵



仙台藩最後のお抱え絵師  
梅館の襖絵



阿弥陀如来坐像（模写、現物は善雄寺蔵）



千体佛（千体佛堂内）



観音堂（大石西館）

2008年、かつて霊山寺にあったとされる阿弥陀如来の頭部が千葉県の善雄寺にて発見されました。慈覚大師円仁の作とされています。

明治初年に、霊精僧正が霊山山中の土を掘り起こして15cm程の仏像を200体作ったものが安置されています。

1858年の建築、室内には千手観音、聖観音、十一面観音立像が安置されています。信達三十三観音の二十九番霊所となっています。

## 霊山寺の歳時記

### ◎元旦会護摩供（1月1日）

・修正会(しゅようえ)、国家安穩、霊山寺のみで祈願

### ◎山王本地仏護摩供（1月15日、8月14日）

・護摩木に願い事を書き供養

### ◎涅槃会（4月第1日曜日）

・お釈迦様入滅日、通称だんごまき

### ◎彼岸会（春秋彼岸）

・霊山寺のみで祈願

### ◎孟蘭盆供養（8月お盆）

・檀家の方々が参集し、供養後塔婆をお墓に納める

### ◎大師講（12月第1日曜日）

・伝教大師、慈覚大師を祝う。前日、檀家の方々の手いで紅白餅を作り御馳走になる。当日は紅白餅を本殿に飾り供養する。



山王本地仏護摩供



# 大石便り

3月号

令和3年 通巻105号

## 大石小学校閉校への思い（児童・職員の皆様のメッセージ）

大石小学校は、令和3年3月31日をもって148年の永い歴史に幕をおろしますが、大石の誇りと伝統は、12名の子供たちの心にしっかりと受け継がれています。3年生から5年生は、統合先の掛田小、転出先の保原小へ、そして6年生は霊山中学校、桃陵中学校へと、進む先はそれぞれ違いますが、いずれ大石を担う人材に成長してくれることでしょう。これまで地域の皆様からいただいたご支援に心より感謝申し上げます。



校長 二瓶 匡弘  
ふるさと大石を胸に、  
一歩前に進もう。



教頭 遠藤 博 教頭職の  
始まりの地となった大石小  
学校。素敵な子どもたちに囲  
まれ充実した2年間でした。



教諭 5・6年 鈴木 慎  
大好きな大石小学校。子ど  
もたちの笑顔と温かな雰  
囲気にあふれた学校でし  
た。6年間ありがとう。



教諭 3・4年 菊池 祥子  
子供達と過ごした日々は  
宝物です。大石地区のよ  
さを伝え、未来へつない  
でいてください。



3年 高野 友  
みんなでたくさんあそ  
んだり、イベントができ  
て、たのしかったです。  
ありがとうございました。



3年 大橋 莉子  
これからもみんなとた  
のしくなかよくしたい  
です



4年 菅野 愛  
楽しい思い出6年間  
いらなかったけど  
ありがとう。



4年 森元 優彩  
大石ですごした4年間  
つらいこともあったけ  
ど楽しかったです。



4年 大橋 来  
こうしゃで遊ぶの  
が一番楽しかったです。



5年 大橋 瑠  
大石小の方がいいと思っ  
たけど閉校するので掛田でも  
がんばりたいです。



5年 大石 百華  
閉校になるのは悲しい  
けど今まで本当にあり  
がとう。



6年 大橋 結衣  
大石小で過ごした毎日  
はずっと忘れず学んだこ  
とをこれからも生かしてい  
きたいです。



6年 本田 りみ  
閉校しちゃうけど中学校  
に行ってもここでの思い  
出を忘れず笑顔でがん  
ばりたいです。



6年 菅野 遥愛  
閉校するのは悲しいけど  
これからもみんなと協  
力して、楽しく大石小で  
学んだことを生かして過  
ごしていきたいです。



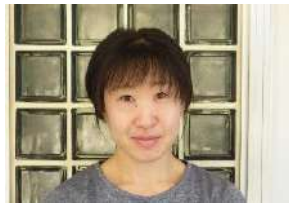
6年 高野 奏  
6年間過ごしてきた学  
校がなくなるのは悲し  
いけどたくさん感謝を  
し、中学校でも自信をも  
ってがんばりたいです。



6年 森元 奈央  
閉校するのは寂しいけ  
ど中学校でも大石小で  
学んだことを大切にしてい  
きたいです。



介助員 安藤 由佳里  
笑い声がたえない大石小学校が大好きでした。



スクールサポートスタッフ  
菅野 円 大石小学校  
で過ごした日々がたのしかったです！！ありがとうございました。



事務補助員 尾形 幸雄  
大石小学校は永遠に不滅です。



庁務員 折原 路夫  
歴史ある大石小学校に勤務できたことは大変ありがたいことでした。7年間本当にありがとうございました。

### 防犯協会の青パト広報活動

2月28日に防犯協会霊山支部では青パトによる広報活動を実施しました。大石・中川・泉原の各地区を巡回し道路近くにいる方や商店をまわり防犯指導を行いました。犯罪発生状況は石戸駐在所管内では令和2年は3件で昨年より4件減少しています。



### 標語看板設置

3月7日本部役員と生活安全部会員11名で3班に分れて看板を設置しました。交通安全標語と、防犯標語を裏表に書いたので設置するのに苦労しました。児童の名前がどの看板にあるか車に気をつけながら確認してください。



### ふるさとづくり協議会便り

2月27日大石小学校閉校記念事業閉校記念事業実行委員会の記念誌部会を開催し、最終的な記念誌の検収・検討を行い誤字等を確認し、地区民の方々に配布できるようになりました。卒業証書授与式・閉校式・閉校記念式典が行われる写真については、3月23日に撮影し後日地区民の方々に配布することを承認いただきました。3月7日は交通安全・防犯の標語看板を設置し、3方部の位置に児童12名の標語がありますので、交通の妨げにならないようにご覧ください。3月中には記念植樹としてサクラの苗木を学校敷地内ほかに植栽することも承認いただきました。



### 浜田地域おこし支援員便り

大石小学校もいよいよこの3月で148年の歴史に幕を閉じる事となりました。私が3年間の赴任期間中に閉校となってしまった事は残念ですが、閉校記念事業に参画できた事は自身にとっても大きな思い出となりました。私が所属した閉校記念誌作成事業も部会の皆様の結束と住民の皆様のご協力もあり、何とか予定通りこの3月に記念誌を完成させる事ができました。総ページ数110ページの労作、ここには大石小148年の歴史と大石の皆様の思いが詰まった素晴らしい記念誌となったと思います。3月には各戸に配布します。大石小はなくなりますが、皆様の心の中にずっと生き続けてくれることでしょう。



発行

大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、  
須田純一、浜田和彦、大橋渉子（交流館）

霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）

○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）



### 大石小学校卒業式・閉校式

3月23日(火)、大石小学校体育館で大石小学校卒業式・閉校式・閉校記念式典が挙行されました。

当日は新型コロナウイルス感染対策として、出席者も少人数に限定してのコンパクトな開催となりましたが、小学校最後の式典は厳粛に進行されました。二瓶校長から5名の卒業生ひとりひとりに卒業証書が手渡された後、菅野大石ふるさとづくり協議会会長から卒業生に記念品が贈呈。最後に大石小学校の笹りんどうの校旗が二瓶校長から須田市長に返納され、明治60年以来続いた大石小学校の148年の歴史はここに幕を閉じる事となりました。大石小学校は閉校となりましたが、大石の皆様方の心の中にはいつまでも素晴らしい思い出として輝き続けることでしょう。



なお、コロナ禍で参加されなかったかも知れらっしゃいますので大石小学校卒業式・閉校式・閉校記念式典に関する写真集を大石ふるさとづくり協議会で作成しました。4月中に大石全戸に配布しますので、楽しみにして下さい。

### 閉校記念誌の取り扱い

大石地区の皆さんには記念誌の配布をしたところでありませんが、大変好評で残部については家族・知人等から申込みがあり、お届けしましたがその後も要望が多数あり増刷することになりましたので、必要な方は霊山地区交流館へ5月31日まで申込み下さい。なお1冊2,500円です。

### 小学校閉校記念事業反省会

3月26日大石小学校閉校記念事業の記念誌が完成し、記念事業に携わった方々27名が記念誌の反省点について話し合いましたが、すばらしい記念誌であるとの意見があり全員が納得しました。又大変な作業をして頂いた支援員の浜田和彦様に感謝申し上げます。最後に会長より今回をもって大石小学校閉校記念事業実行委員会を解散するとの発言があり、携わった方々に御礼を申し上げます。



### 大石小閉校記念植樹

3月28日閉校記念として大石ふるさとづくり協議会は桜の苗木を大石小の法面に8本(染井吉野・花笠・大山桜・陽光、各2)霊山地区交流館に1本(楊貴妃)を役員8名で植樹しました。毎年の開花を楽しみに地区の皆さんにも見ていただければ幸いです。



### 霊山神社春季例大祭奉幣祭

4月29日(木)10時より春季例大祭奉幣祭を斎行致します。本殿内の神事並びに規模を縮小し境内でのみ濫觴武楽の奉納を行います。皆様方の御健勝と一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息をご祈念いたします。

### 大石楽生会総会

コロナ禍のため役員総会にしました新年度の事業計画と役員改選を行いました。

新役員 会長 菅野忠男(再)  
副会長 齋藤忠典(再)  
副会長 黒沢節子 女性部長兼  
副会長 大橋庄信(新)  
会計 横山正志 庶務 村松初  
監査 氏家義臣・菅野義正



### 春の全国交通安全運動

4月6日～15日の10日間の日程で行われました。4月5日には、出動式が伊達市役所駐車場で行われました。6日の朝鳥居広道交差点で交通安全の呼びかけをしました。



### 山田石戸駐在所異動

この度の人事異動により、3月31日付福島県警察本部地域企画課へと異動となりました。地域の皆様に支えられ、2年間全力で職務を全うすることができました。石戸駐在所で過ごした日々を人生の財産として生きていきます。ありがとうございました。



### ふるさとづくり協議会便り

3月29日役員会を開催し、令和2年度事業報告及び収入・支出決算報告について審議頂きました承頂きました。又、令和3年度事業計画（案）についても審議頂きました承頂きました。今年は役員改選時期であり、審議頂きましたが結論に至らず後日（4月1日）四役会議を開催し、役員候補を決定頂き4月7日の全体役員会で承認頂いた後に、代議員による総会で正式に就任することになります。今後とも大石ふるさとづくり協議会に対しましてご理解とご協力頂きます様お願い申し上げます。



### 大石 掲 示 板

### 浜田地域おこし支援員便り

子どもたちの声が全く聞こえない大石小学校の校庭に今年も何事もなかったかのように美しい桜の花が咲きました。例年と違う風景に改めて閉校という事実を重く受け止めています。

3月23日の卒業式・閉校式・卒業記念式典は、私自身学校の部外者ながら、大石小学校閉校事業実行委員会のメンバーのひとりとして地域の皆様とともに大石小学校の幕引きを手伝わさせて頂いた事光栄に存じます。特に式典の終わりに笹りんどうの校旗が伊達市に返納されポールから校旗が取り外された瞬間、148年の歴史の終幕を目の当たりにする事ができ、なんとも感慨深いものがありました。廃校後の校舎の利活用についてはこれから。地域にとってより良い活用方法はないものか今後議論できればと思います。



### 石戸駐在所 富樫恒幸 巡查部長



この春の移動で石戸駐在所に来た富樫恒幸といいます。以前の勤務先は福島警察署の庭塚駐在所です。家族は妻と子供小学6年生と小学3年生の男子2人の4人家族です。この地区に少しでも役に立てればと思いますのでよろしく願いいたします。

### ◆今後の予定◆

- 4月29日 霊山神社春季例大祭
- 5月1日 霊山山開き
- 5月2日～5日 霊山新緑トレッキング

### 発行 大石ふるさとづくり協議会

#### 【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、  
須田純一、浜田和彦、大橋渉子（交流館）  
霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）  
○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）



### 会長就任挨拶 大橋 忠正

日頃より大変お世話になっております。本年度より2年間、大石ふるさとづくり協議会会長に就任しました。会長というには未熟な点が多々あるとは思いますが、役員を始めとして地域にお住まいの皆様のお力添えを頂きながら事業に対し前向きに考え皆様の知恵をお借りし、全身全霊、精一杯頑張らせて頂きます。また、様々なイベント等を通じて相互の交流も図れるよう活発な活動を心掛けたいと考えています。どうか皆様のご指導、ご支援を宜しくお願いします。



### 会長退任挨拶 菅野 勝司

大石ふるさとづくり協議会総会において会長を退任いたしました。協議会長として6年間、公民館長交流館長の期間も含め14年間地域のみなさまのご理解、ご支援ご協力を戴き、各種事業を実行できましたことに衷心よりお礼と感謝を申し上げます。今後共、皆様の協議会に対するご支援、ご協力をお願い申し上げ退任の挨拶といたします。



### 協議会役員決定

4月18日、大石ふるさとづくり協議会の総会が行われ新役員が決定しました。

会長…大橋忠正

副会長…大橋博之、高橋唯夫  
事務局長大橋敏博、副館内善雄

会計…長大橋義正、副大橋善孝  
幹事…大橋幸治、大橋祐一、大橋玲子、大橋悦子、菅野栄二、小野善之、大橋良一、高野金助、齋藤幸春、菅野久子、

部会長大橋喜一(総務・企画部)  
大橋吉成(教育・文化部)  
大石精(健康・福祉部)  
村松初(生活・安全部)

監事…大橋恵子、大橋恵美、  
大橋千恵

事務職員 大橋渉子  
事務局員 浜田和彦

### 旧大石小体育館と校庭の使用について

大石小閉校に伴い、体育館の鍵を霊山地区交流館で管理することになりました。ただし、使用するには伊達市教育委員会への申請が必要です。

(申請書は交流館にありますのでお問合せください。)

### 楮畑愛宕神社祭礼

5月3日(月)楮畑の愛宕神社で、愛宕様祭礼が行われました。今回はコロナ禍の中でもあり、御祈禱だけの開催となりました。小雨が降る肌寒い日でしたが密にならないようにして皆でお参りしました



### 霊山神社春季例大祭奉幣祭

4月29日春季例大祭奉幣祭を斎行いたしました。殿内神事後には雨の中、2年ぶりに濫觴武楽も奉納されました。また、長年総代長を務められました菅野利一様、総代を務められました菅野利二様に感謝状をお渡ししました。 霊山神社



### 大石楽生会安全祈願祭

4月21日霊山神社において大石楽生会役員一同が会員の健康安全とコロナ禍の収束を願って祈願しました。その後役員会で年間スケジュールを協議しました。



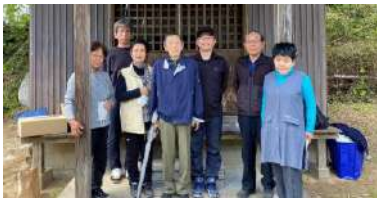
### 霊山生き生きクラブ

大石・中川・泉原地区代表者と協議の結果、会員の皆さまの安心安全を第一に考えて、交流館での集会を当面の間見合わせるようになりました。ご理解を頂ければありがたいです。昨年同様、ご自宅に脳トレ教材等を送らせて頂きます。随時、新規会員募集中ですので、興味をもたれた方は交流館に連絡してください(\*^\_^\*)v



### 院主薬師様祭礼

5月2日薬師堂の祭りでした本来なら院主、藤本、三ノ輪各部落からの参拝でしたが、コロナ禍で役員のみで行いました。薬師様は無病息災を願う祭礼です。大善寺の住職さまから読経をして頂き、薬師様（左手には薬壺(やっこ)を持った姿の仏様）の法話があり、役員一同薬師様にコロナの撲滅を念じました。



### 日枝神社案内板設置

日枝神社では神社の案内板を設置した。神社の由来、歴史が簡潔にまとめられている。山王様（さんのうさま）のお力でコロナ終息の願いを込めて総代全員出設置しました。



### 大石ふるさとづくり協議会便り

4月18日大石ふるさとづくり協議会の総会を開催しました。来賓の宍戸康良霊山総合支所長さんの挨拶を頂き、議長に菅野高治さんを選出して議事を進めて頂きました。代議員23名・委任状17名で過半数以上の方々に事業報告と収入支出決算報告及び令和3年度の事業計画と収入支出予算の案について、質疑もなく全員の方に承認を頂きました。又、役員改選では事務局の案を読み上げて承認を頂き、新会長の大橋忠正さんから大石ふるさとづくり協議会へのご指導とご協力を頂きたい旨挨拶があり、退任された菅野勝司さんより長い間会長職を務めてまいりましたが、地域の皆様や代議員の方々には大変お世話様になりました旨挨拶があり、総会は終了しました。



### 大石 掲 示 板

### 浜田地域おこし支援員便り

新緑のシーズンを迎えた名峰霊山、今年のゴールデンウィークは5/2～5/5の期間、コロナ対策を十分に行った上で霊山新緑トレッキングが開催されました。私は霊山道先案内会として縦走ツアーの案内を担当し、多くの登山客の皆様に春の紫明峰のすばらしさを楽しんで頂きました。霊山観光に関して本年はふたつの前進がありました。ひとつは相馬福島道路の全線開通、そしてもうひとつは、我々道先案内人会が監修した“霊山ポケットガイドブック”の一般販売をこの4月に開始したことです。このガイド本は霊山の魅力をより身近に感じて頂く画期的な一冊です。道の駅、紅彩館、里山がっこうなどの主要施設で500円で販売していますので、皆様も手に取ってご覧下さい。



### 霊山郵便局長 渡邊 泰徳



4月1日より霊山郵便局長として赴任しました渡邊 泰徳と申します。家族は妻、小学2年生と年中の男の子2人の4人で保原に住んでおります。霊山は父方の実家があり、馴染みがあるため、ご縁を感じます。皆さまのお役に立てるよう社員とともに精一杯頑張りますので、宜しくお願いいたします。

### ◆今後の予定◆

- 5月29日 大石ふるさとづくり協議会役員会
- 6月13日 霊山地区交流館周辺の清掃作業
- 6月27日 大石地区廃品回収
- 6月29日 霊山神社夏越しの大祓い

### 発行 大石ふるさとづくり協議会

#### 【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、  
須田純一、浜田和彦、大橋渉子（交流館）  
霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）  
○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）



### 下大石防災組織役員会

5月30日下大石自主防災会の役員会を開催し、総会に提出する議案を審議しました。令和2年度の事業報告と収支決算及び令和3年度の事業計画と収支予算の案は承認頂きました。又、役員の変更と規約の一部改正も承認いただき、役員は全員留任となりました。令和3年度としてのコミュニティ助成事業の備品購入を200万円で実施することになり資機材整備することになります。主な整備は防災倉庫・発電機・巡回時の充電式LEDライト・イメージアップテント等であります。尚、コロナ禍のため役員会で承認された総会資料を全戸にお配りし、総会は中止することにご理解を頂きたいと存じます。

### 交通安全協会霊山分会役員会

5月26日役員会を開催、令和2年度の事業報告、収支決算報告、及び会計監査報告、令和3年度の事業計画(案)、収支予算(案)が承認されました。続いて役員改選が行なわれ下方部班長の友大秀範さんが退任され菅野高治さんが選任されました。永年勤められました女性部長の佐藤ミスズさん、下方部班長の木幡英子さん、中川班長の柳沼よし子さんが退任され、女性部長には斎藤わか子さん南方部班長に斎藤尚子さん、中川方部班長に菅野ときいさんが選任されました。役員会にて提出議案が全て議決されました。

### 協議会専門部会員決定

**総務・企画部長** 大橋 喜一  
副部長 菅野 高治  
高橋美智子・大橋みゆき  
菅野辰雄・高野伸一・大橋久子  
**教育・文化部長** 大橋吉成  
副部長 菅野 邦夫  
高橋トモ子・大橋與志光  
大橋陽子・須田純一・安藤キミ子  
**健康・福祉部長**、大石 精  
副部長 大橋 庄信  
大橋 昇・大橋政利・菅野正子  
齋藤みどり・八巻次男  
**生活・安全部長** 村松 初  
副部長 大橋 保男  
大橋登代子・菅野ケイ子  
大橋亮一・中村 明・斎藤憲一

### 倉波部落鳥獣防護柵設置

菅野敏一様が平成27年7月に申請し、資材が納入され8月から部落の方々が出てメッシュフェンスの取付作業を行い完了しました。その後の点検作業は進まず、ようやく6月6日、13日、(日)部落の皆様が出て霊山寺お墓入口～大友利男さま宅前までの約2kmのメッシュフェンスの状態を確認し邪魔をしている破竹、篠竹、雑木、植物、を切断し、破損していないか確認して歩きました。暑い中ご苦労様でした。



### 交流館周辺清掃作業

6月13日(日)ふるさとづくり協議会の役員の方々9名が午前9時に参集し午前9時30分から霊山地区交流館周辺の伸びた草を刈り、植木の剪定を行いました。最後には刈った草を一ヶ所にまとめる作業をして11時30分頃作業は終了しました。暑い中の作業ご苦労様でした。



### 防犯協会霊山支部総会

5月22日午後7時から霊山地区交流館において、「令和3年度防犯協会霊山支部総会」を開催しました。来賓である穴戸霊山総合支所長の祝辞をいただき、菅野支部長を議長に議事を進め、報告2件・議案3件についてそれぞれ承認をいただきました。役員改選では菅野英一支部長に代わり、高橋唯夫さんが新たに選任され、副支部長・庶務・会計についても新たに選任されました。令和3年度の事業計画では、防犯灯の新設や防犯パトロールを予定しておりますので、引き続き地区の皆様のご協力をお願いいたします。また、令和3年度の年会費徴収にご協力をいただきありがとうございました。紙上をお借りし御礼申し上げます。



### 白いカモシカの取材

“霊山の幻の白いカモシカを求めて”の取材でテレビ東京のスタッフが霊山町を訪れました。道先案内人会の大橋克之氏と浜田和彦氏が取材の対応を担当、6/7には取材スタッフを伴って霊山の山案内をし、白いカモシカと一緒に探しました。果たして結果はいかに・・・。テレビユー福島（6ch）の“どうぶつピース！”という番組で8月以降の土曜日にオンエアされる予定です。感動のラストシーン乞うご期待です。



### 大石ふるさと探訪冊子化

これまで、大石のウォーキングマップや文化財をシリーズで提供してきましたが、この度すべてを集約して一冊の冊子に纏める事になりました。来月全戸配布予定ですので、大石の魅力お楽しみ下さい。

### 大石ふるさとづくり協議会便り

5月29日午後7時から霊山地区交流館において、今年度初めての合同会議を開催しました。会議では役員改選によるメンバー交代があったことから、役員・各専門部会の出席者の自己紹介を行い、今年度の活動体制を確認しました。その後、各専門部会に分かれ、令和3年度の事業活動の詳細を検討し、具体的な内容・実施時期等について決定いたしました。

新型コロナウイルスの終息が見えない状況での事業計画なので、状況により変更や中止もあり得ますが、地区の皆様が気楽に多数参加できる事業を開催したいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。



### 浜田地域おこし支援員便り

この日が来てしまいました。私、浜田和彦はこの6月末をもって伊達市の地域おこし支援員としての任期を満了することとなります。2018年7月に霊山町大石の地に赴任して3年、全くのよそ者の私を大石の皆様は暖かく受け入れて頂き、何とか活動を全うできた事改めて感謝申し上げます。地域に成果をもたらすには3年という期間はあまりにも短く正直道半ばの感は否めません。訳あって大石の地を離れる事となりますが、これまで築き上げた皆様との尊い繋がりを自身の財産として、引き続き霊山・伊達・福島地域のお手伝いのできたらと思います。新たな居住地は大石の近くです。皆様とはこれからも何らかの関わりはでてくると思いますので、これからも宜しくお願いします。ありがとうございました。



## 大石 掲 示 板

### 齋藤 ハルミさん (小坂)



## 100歳賀寿

長寿の秘訣は、良く笑い、好き嫌いせず何でも食べる、散歩をする。

### ◆今後の予定◆

- 6月27日 大石地区廃品回収
- 6月29日 霊山神社夏越しの大祓い
- 7月11日 交通安全協会支障木刈払いとカーブミラー清掃作業

### 発行 大石ふるさとづくり協議会

#### 【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、高橋トモ子、大石精、須田純一、浜田和彦、大橋渉子（交流館）  
霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）  
○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）